

明治学院 プラチナカレッジ

2026年度
第1シリーズ



作家が、今、想うこと
[日本ペンクラブ協力]

一般社団法人日本ペンクラブの協力を得て、現代の日本の文学界を代表する作家が、時代性を反映した文学、自作品を語ります。前半は講師によるお話、後半はコーディネータ+聴衆とのQ&Aです。おすすめです。

5/15
[fri]



警察小説について

今野敏 (作家)

北海道出身。大学在学中の1978年に「怪物が街にやってくる」で問題小説新人賞を受賞。レコード会社勤務を経て、執筆に専念する。2006年「隠蔽捜査」で吉川英治文学新人賞、2008年「果断隠蔽捜査 2」で山本周五郎賞と日本推理作家協会賞、2017年「隠蔽捜査」シリーズで吉川英治文庫賞、2024年日本ミステリー文学大賞など多くの文学賞を受賞。1999年より空手道今野塾を主宰。

5/22
[fri]



小説づくりのいろは

森 絵都 (作家)

東京都出身。1990年「リズム」で講談社児童文学新人賞、1995年「宇宙のみなしご」で野間児童文芸新人賞、1999年「カラフル」で産経児童出版文化賞、2003年「DIVE!!」で小学館児童出版文化賞、2007年「風に舞いあがるビニールシート」で直木賞、2017年「みかづき」で中央公論文芸賞受賞。最新作「デモクラシーのいろは」(2025年)は、「[[新しい物語]」を追い求める女性たちの再生を、そして逆転を描いた傑作。

5/29
[fri]



日航機事故から40年を経て

吉岡 忍 (作家)

長野県出身。早稲田大学在学中に反戦運動に参加後、数十か国を旅行。1986年「墜落の夏——日航123便事故全記録——」で講談社ノンフィクション賞。ほか、1988年「[事件]を見にゆく」、2000年「M/世界の憂鬱な先端」など多数の作品がある。民放、衛星放送の番組賞審査員。日本を代表するノンフィクション作家。日本ペンクラブ第17代会長。



[コーディネータ・講師] 佐藤 アヤ子 (本学 名誉教授)

東京都出身。明治学院大学名誉教授・翻訳家。日本カナダ文学会名誉会長。日本ペンクラブ常務理事。著書に「J.D. サリンジャー文学の研究」(共著)、「現代カナダを知るための57章」(共著)、「カナダを旅する37章」(共著)、「カナダ文化事典」(共編著)他。訳書にマーガレット・アトウッド著「寝盗る女」(共訳)、「またの名をグレイス」、「負債と報い—豊かさの影」、「洪水の年」他。

時間 全日 18:30~20:00

受講料 4,500円 (全3回)

会場 明治学院大学 白金キャンパス
※受講者には別途、教室をお知らせします。

お問合せ

明治学院大学 社会連携部 社会連携課 〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37
TEL : 03-5421-5247 (平日 9:30 ~ 16:00) E-mail : mpc@mguad.meijigakuin.ac.jp

お申込み・詳細情報は
こちらから

